

センターだより

1号

発行 口腔保健センター運営実施委員会

平成 23 年 12 月 20 日

先日(11月22日)のセンター委員会主催の講習会に多数参加いただきありがとうございました。今後も引き続きセンターについてより理解を深めていただく様、センターだよりを不定期ではありますが発行していきます。

今回はセンター職員紹介と11月4日、5日に福岡国際会議場で開催された第28回日本障害者歯科学会を取り上げてみました。

センター職員紹介



以前会報に掲載された時と職員が多く変わっております。現在、外園智唯室長と常勤衛生士が3名(岩渕晴美主任衛生士、瀧澤英子衛生士、及川友美衛生士)、非常勤衛生士が4名(米倉和子衛生士、立川こずえ衛生士、西川友美子衛生士、伊藤けい子衛生士)、島野宗隆事務長、細谷恵子主任事務、非常勤の加藤知子事務となっています。なお島野事務長は今年の12月31日で退職となります。長い間お疲れさまでした。新事務長には鈴木恵美子氏(平成24年1月1日付け、4日発令)が決定いたしました。

ワンポイント

小児や障害者の治療でよく用いられる10カウントテクニック(術者が10まで声を出して数え、その間は開口、静止維持をするという条件付けをし、治療に対する協力性を成立させていく方法)は認知症が始まった初期の患者さんにも有効なことがあります。機会があれば、試してみてください。

日本障害者歯科学会、ポスター発表の前での記念撮影 (11月4日)



今回、広瀬芳之先生がポスター発表を行いました。演題名は「当センターに於ける技工士会との連携に向けた取り組み」です。技工士会との連携という過去に見られない発表に多くの関心が集まりました。また協力医である金栗勝仁先生が障害者歯科学会の認定医を取得されました。同じく口腔保健センターの岩渕晴美主任衛生士が障害者歯科指導衛生士を取得されました。おめでとうございます。

学会の詳しい報告は広報誌とHPにもアップされます。そちらも是非ご覧下さい。なお来年度の学会は9月29、30日に札幌のコンベンションセンターで開催されます。ちょっと遠いですが関心のある先生方は参加されてみてはいかがでしょうか。